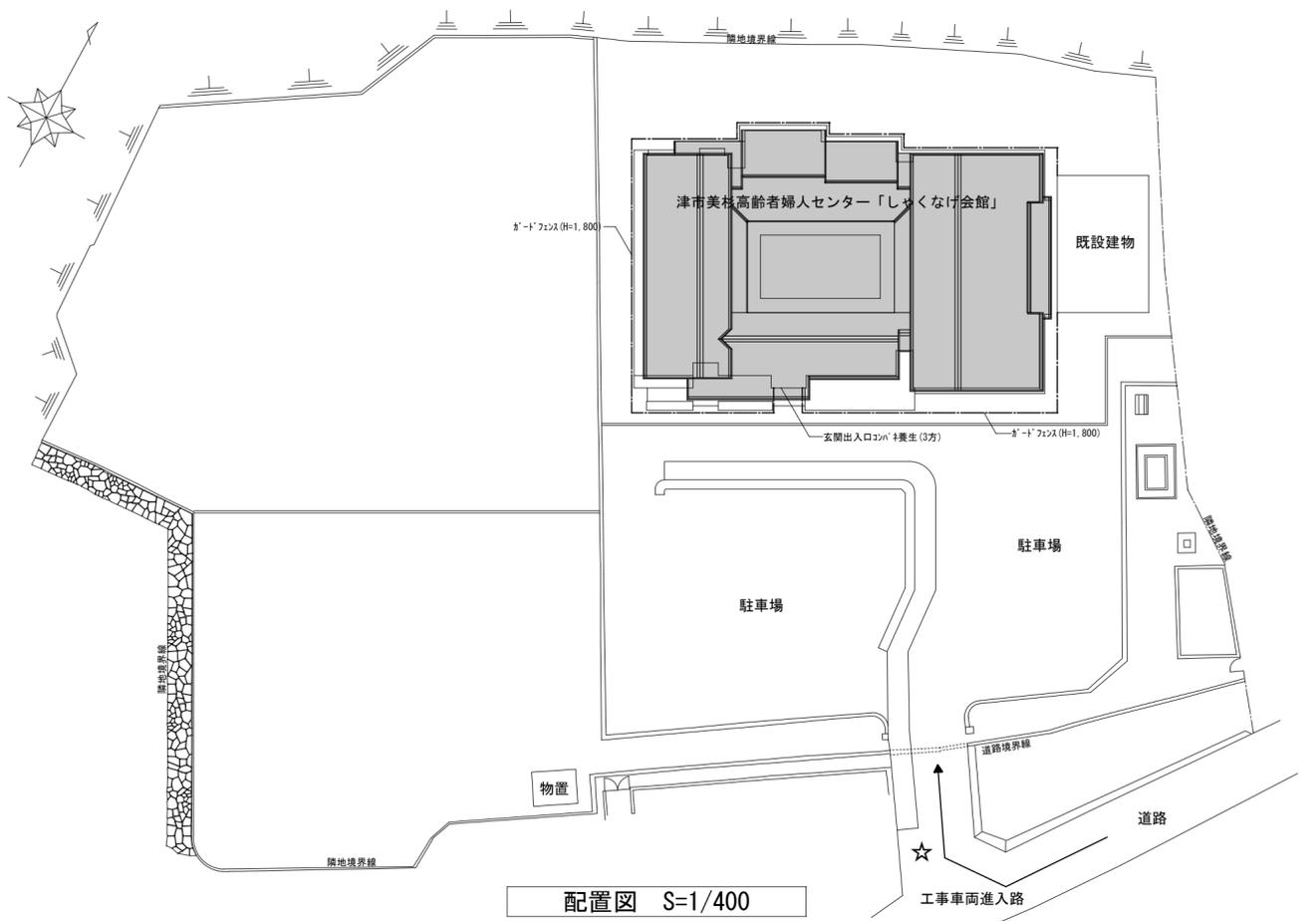




附近見取図 工事場所



配置図 S=1/400

- 凡例
- 計画建物
  - ガードフェンス H=1.800
  - ☆ 交通誘導員(大型車両進入時配置)
  - ← 工事用車両進入路を示す
  - ※ 工事完了後、場内清掃を行うこと。

＝ 特記事項 ＝

【工事概要】

工事場所：津市美杉町川上地内  
敷地面積：4,752㎡  
工事内容：津市美杉高齢者婦人センター「しゃくなげ会館」  
構造 鉄骨造平家建  
延面積 474㎡  
工事項目 屋根(全面)塗装改修工事

【施工条件】

- ・ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。
- ・ 作業着手前の調査については、事前に施設管理者及び、市監督員の承諾を得るもの施設の運営等に影響を与えない範囲とする。
- ・ 工事中の安全計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。
- ・ 工事着手前には、現況把握の為に破損箇所があれば市監督員立会いのもと写真に記録しておくこと。  
また、工事過程において、既存施設に損害を与えた場合は、請負人の負担において速やかに復旧すると共に、市監督員に報告すること。
- ・ 工事期間中も施設運営を行う為、施設利用者及び関係者に危害を与えないように注意し、かつ周辺道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
- ・ 大型車両の出入りの際は交通誘導員を配置すること。また、工事車両の構内乗入れ時には、徐行するものとし、施設関係者、来客者等の安全に注意を払うこと。
- ・ 工事車両及び工事関係車両については、指定された場所(施設管理者及び、市監督員と協議)に駐車するものとし、周辺道路等に駐車しないこと。  
ただし、資材の搬入・搬出時には工事場所最寄の出入口付近の一時的な駐車を可とするが、搬入出作業終了後は、速やかに車両を移動させること。
- ・ 資材・足場材等の荷揚げによる、揚重機の敷地内への進入時及び作業時には、交通誘導員を配置すること。
- ・ 施工に先立ち、屋根への昇降用足場を設置し、作業者の安全に配慮した仮設計画とすること。  
また、昇降用足場へ来客者等が立入らないように進入防止の措置を講ずること。
- ・ 工事用水、電力、便所については既存の施設を無償で利用できる。但し、施設運営に影響しないよう事前に打合せのうえ計画し施工すること。
- ・ 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書」(平成25年度版)による。  
ただし、上記に記載なき場合は国土交通省大臣官庁官庁監修の「公共建築工事標準仕様書」(平成25年度版)による。
- ・ 設計書に明記なくとも、機能上及び構造上当然必要と認められるものは、本工事に含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。

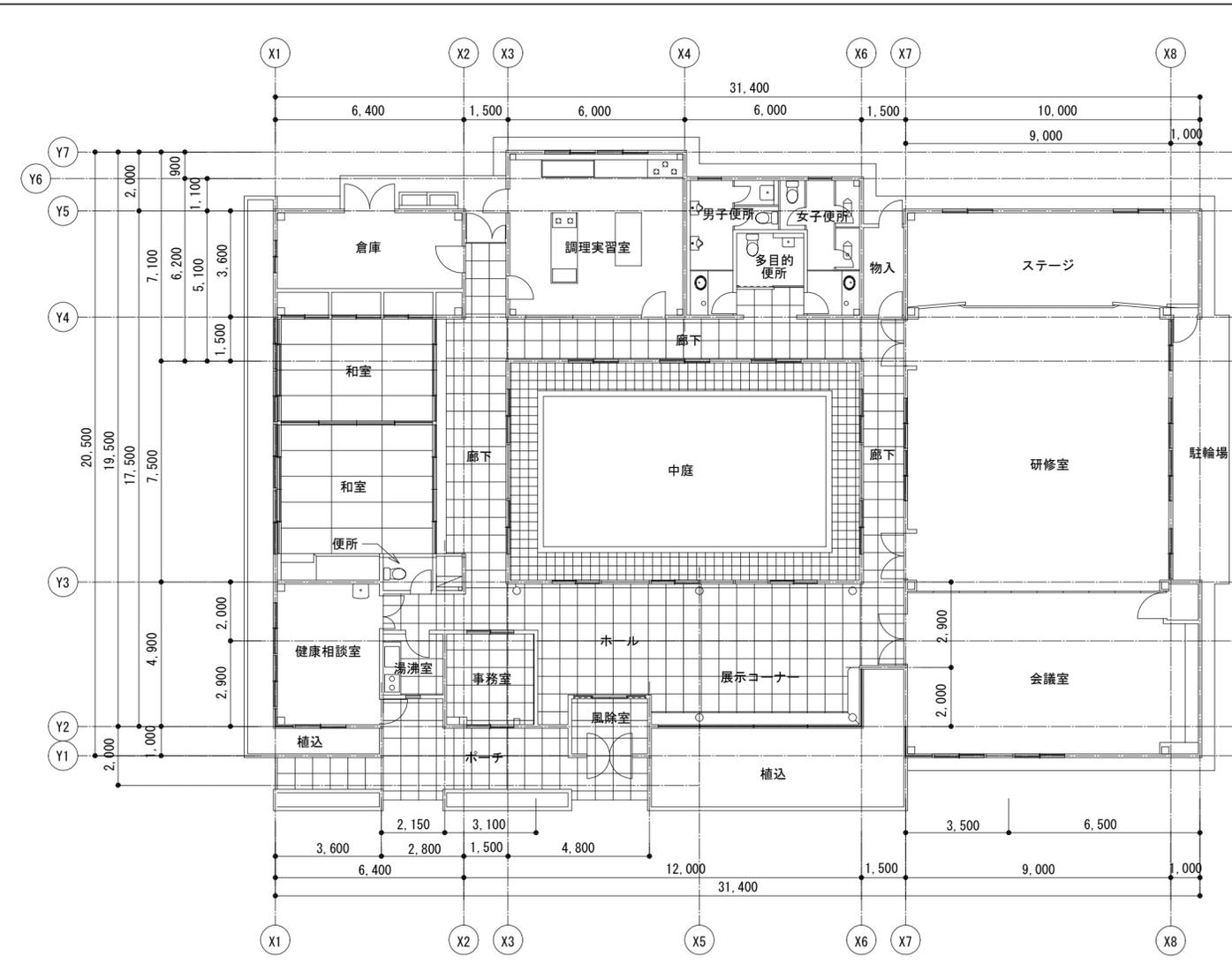
【外部足場】

- ・ 枠組本足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン(最新版)」により、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等の基準」による働きやすい安心感のある足場とし、改善措置機材による場合は手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。なお、同足場は、二段手すりと中木の機能を有する部材をあらかじめ備えられた手すり先行足場型とするか、または、改善措置機材を用いて手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。

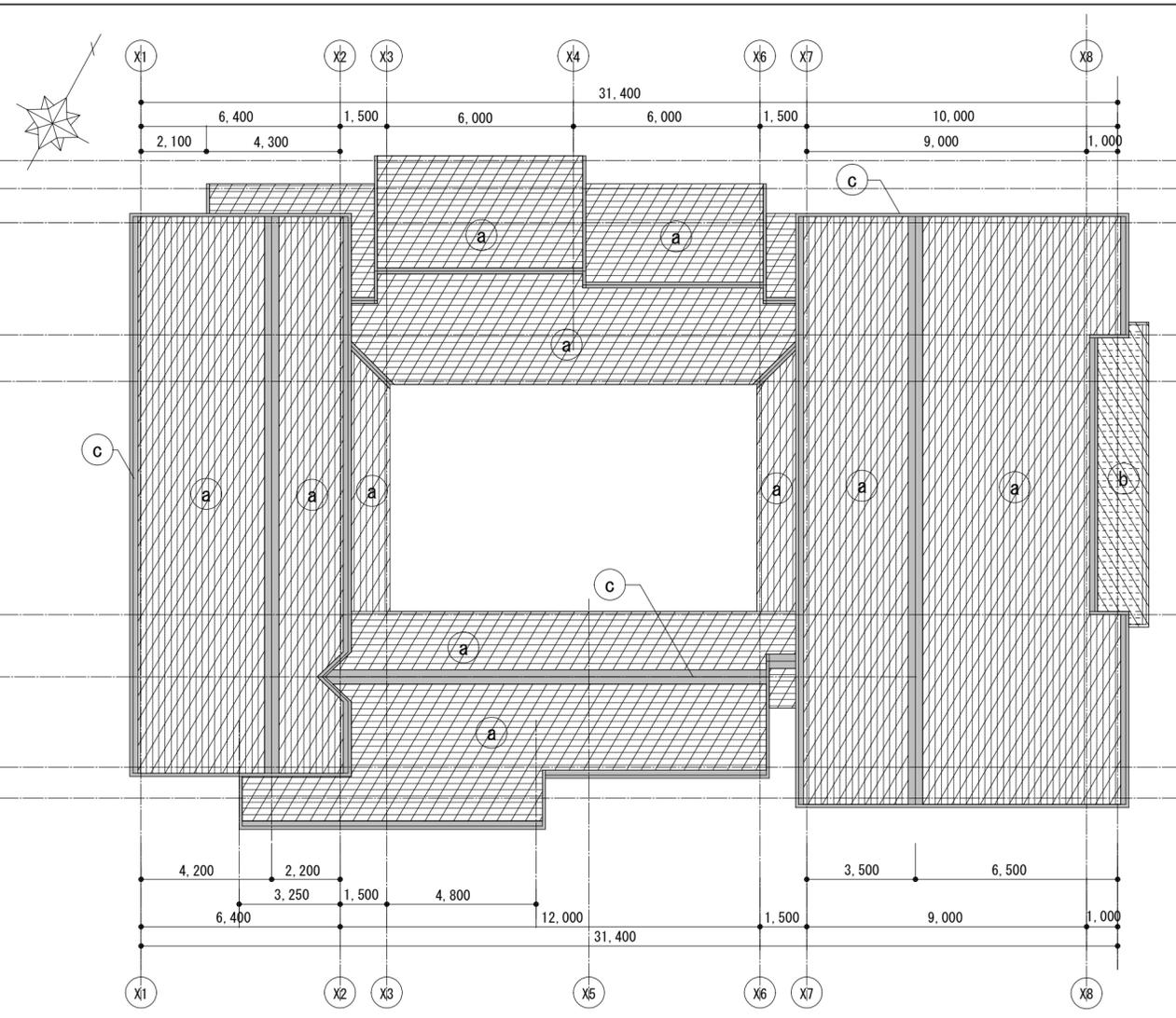
【解体撤去処分】

- ・ 本工事により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。また、工事着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・ 工事完了後、速やかに施工報告書(マニフェスト等の写し)を市監督員に提出すること。また、近隣に対し騒音・振動・粉塵等を配慮した施工を行うこと。

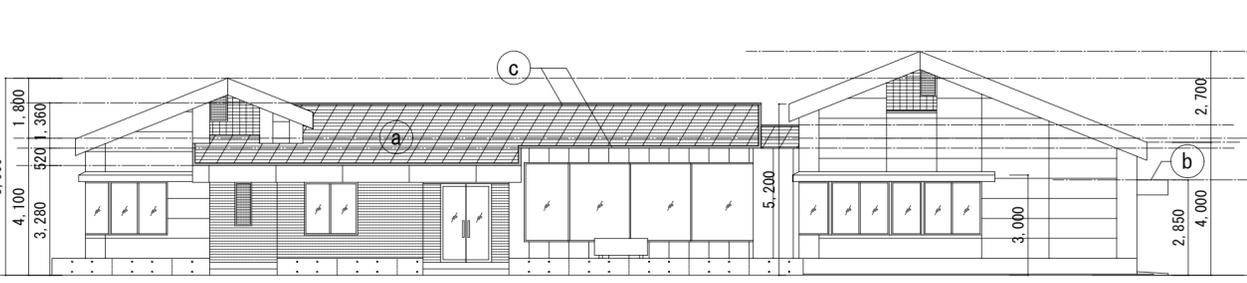
津市美杉高齢者婦人センター「しゃくなげ会館」屋根塗装改修工事		縮尺 1/400
図面名称	位置図・配置図・特記事項	原図：A2
津市建設部営繕課		No. 1/2



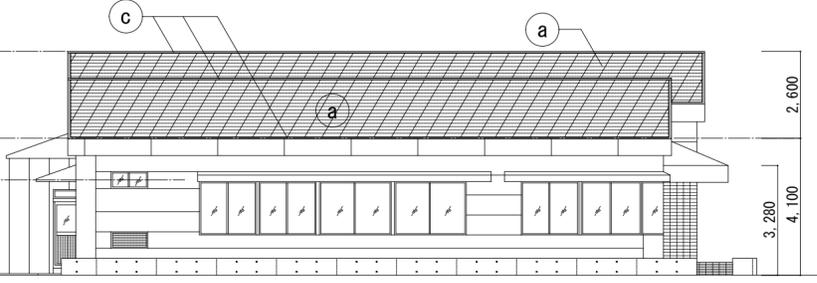
平面図 S=1/150



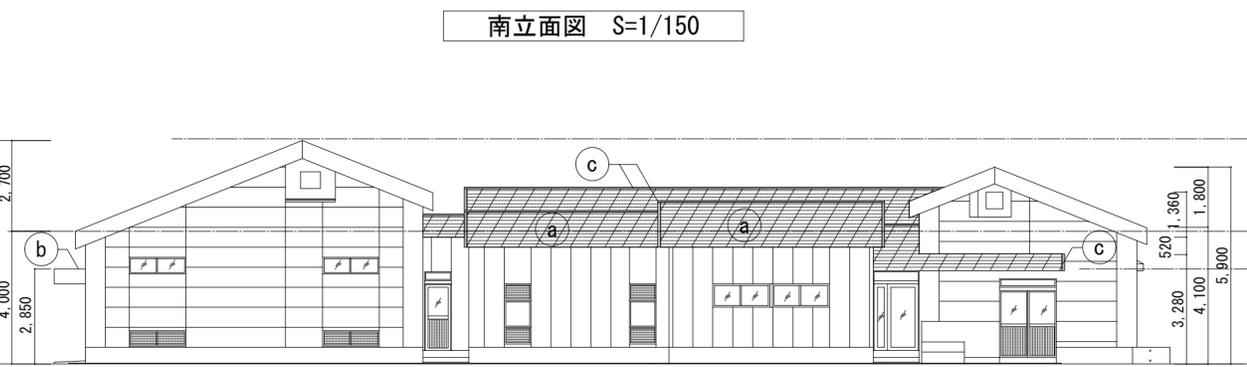
屋根伏図 S=1/150



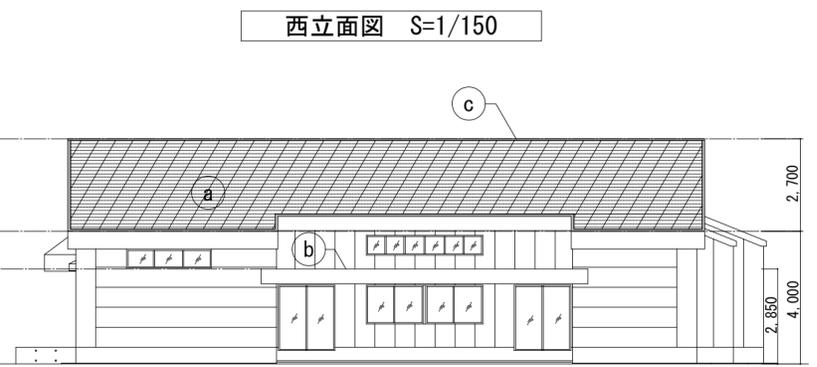
南立面図 S=1/150



西立面図 S=1/150



北立面図 S=1/150



東立面図 S=1/150

凡例

a	改修前	屋根材：カーベストコロニアル 下葺き：アスファルトルーフィング
	改修後	野地板：耐火野地板 t=20 勾配4/10 水洗い 高圧洗浄10~15MPa 下地調整RC種のうえ、弱溶剤系7シリコン樹脂塗料塗替え ※上下の屋根材が接着している箇所は剥き、 パ等で縁切りを行う。
b	改修前	ルーフィング t=0.6mm
	改修後	水洗い 高圧洗浄10~15MPa 下地調整RC種のうえ、DP塗替え(3級*リウレン系)
c	改修前	棟金物 ボン 鋼板 t=1.2mm 屋根押え金物 ガー鉄板 t=0.4mm
	改修後	水洗い 高圧洗浄10~15MPa 下地調整RC種のうえ、DP塗替え(3級*リウレン系)